

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年5月14日 午後2時から午後4時まで

2 場 所 グリーンパレス 常盤

3 出席者 【委員】 大澤委員、栗田委員、鈴木委員、横山委員（欠席：川瀬委員）
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 各委員の自己紹介の後、江戸川区公共調達基本条例・公共調達審査会について、条例の目的と審査会の役割等について、区側が概要説明を行った。
- 委員の互選により、鈴木委員を会長に選出し、会長が栗田委員を副会長に指名した。
- その後、議事について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 公共調達審査会の運営について

審査会の運営方法に関して審議を行い、以下の点について合意した。

- ① 会議は非公開とし、会議の議事の概要については速やかに公表する。
- ② 審査会の答申内容は公表する。

【審議の過程における委員意見等の概要】

- ① 本審査会の役割に契約業者の選定を行うことがある。会議を公開すること及びどの委員が何を話したか等をつまびらかにすることが、委員の率直な意見交換や判断に影響を与えないとは言えないのではないか。
- ② 諮問を受け、答申した内容を公表するだけでなく、審査会の中で議論された概要や要旨も速やかに公表すべきではないか。

(2) 特定公共事業の指定について

区長より、小・中学校改築事業を特定公共事業に指定することについて、審査会に諮問がなされた。審査会として指定は適切であると決定した。

【審議の過程における委員意見等の概要】

- ① 特定公共事業はこの学校改築事業だけなのか、という委員の質問があった。区側から今後該当する大きな事業があれば指定する可能性があるかと回答した。
- ② 学校改築が建築事業の中でどの程度のウエイトを占めるのか、という委員の質問があった。区側から学校1校分、30億円は年間発注額の中で相当大きなウエイトを占めると回答した。

(3) 小・中学校改築事業に係る基本計画（案）のパブリックコメント実施について

江戸川区広報に掲載し、6月1日からパブリックコメントを募集することを審査会として了承した。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年6月1日 午前10時から午前11時55分

2 場 所 グリーンパレス 高砂

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員（欠席：大澤委員）
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、土木部長、施設課長、学校建設技術課長、保全課長、学校施設担当課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回欠席委員の自己紹介の後、前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 特定公共事業の指定について、鈴木会長から答申書を受理した。
- 小・中学校改築事業の経緯について、区側から説明を行った。
- 小・中学校改築事業に係る基本計画（案）について審議を行った。
- 総合評価項目の素案について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 小・中学校改築事業に係る基本計画（案）について

【主な意見】

- ① 文章構成が分かりづらい。
- ② 請負業者に何が求められているのか明確ではない。
- ③ ライフサイクルコストというのは何を期待しているのか見えない。
- ④ 創意工夫の中で工事品質を上げるための提案があってもよいのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて、次回審査会までに修正をする。

(2) 総合評価項目の素案について

【主な意見】

- ① 評価項目の前に参加資格をどのように設定するのかという問題があるのではないか。
- ② それぞれの項目について、客観的・公平に審査できることが大切。
- ③ 評価項目を具体的に設定し、かつウェイトづけをしていく過程で十分なチェックが必要。

〈結論〉

- ▶ 参加資格については、次回審査会までに整理をする。
- ▶ 評価項目については、少し時間をかけて再度修正をする。

(3) その他

議事要旨及び答申書等の公表について、どのような方法で公表するのか、という委員の質問があった。区側から区のホームページ上で公表すると回答した。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年6月30日 午後4時から午後6時20分

2 場 所 グリーンパレス 高砂

3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、(欠席：横山委員)
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、都市開発部長、土木部長、施設課長、
学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 小・中学校改築事業に係る基本計画(案)作成について、区長からの諮問に対して審議を行った。
- 小・中学校改築事業における入札参加資格について審議を行った。

5 議事要旨

(1) ア 小・中学校改築事業に係る基本計画(案)について

【主な意見】

- ① 文章構成がいまだに分かりづらい。(主語が明確でない部分が多い)
- ② 具体的に示すところは明確に書いた方が請負業者は対応しやすいのではないか。
- ③ 形式的な要件を厳しくすると、それを逃れるために対策を講ずる企業が出てくるのではないか。
- ④ 災害・緊急時対応、安全性の部分は、事前対応と実際に災害が起きたときの対応と分けた方が良いのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて、次回審査会までに再度修正をする。
- ▶ 細かい部分までは書ききれないので、今後策定する落札者決定基準等で明示をしていく。

イ 小・中学校改築事業に係る基本計画(案)に係る意見公募の結果について

【主な意見】

- ① いただいた意見は設計段階に関することなので、平成24年度以降に着工する学校改築の設計時に参考とされるように慎重に配慮する、ということで良いのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて、今後結果公表を行っていく。

(2) 小・中学校改築事業における入札参加資格について

【主な意見】

- ① JVの取扱等については、慎重な検討・検証が必要である。

〈結論〉

- ▶ もう少し委員の意見も頂きながら検討していく。

(3) その他

今回議論した小・中学校改築事業に係る基本計画を受けて、入札実施要綱と評価基準等について資料を作成し、次回の審査会で提示する。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年7月23日 午前10時から午後0時6分

2 場 所 江戸川区役所 第五委員会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員、(欠席：大澤委員)
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、土木部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 特定公共事業基本計画（小・中学校改築事業に係る基本計画）の作成について、区長からの諮問に対する答申書を鈴木会長から受理した。
- 江戸川区社会的要請型総合評価一般競争入札実施要綱（案）について審議を行った。
- 落札者決定基準（案）について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 江戸川区社会的要請型総合評価一般競争入札実施要綱（案）について

【主な意見】

- ① 条例に基づいて特定公共事業基本計画を遂行していく上で定める基準は、この要綱を含めてどういうものをつくるのか全体像が見えない。
- ② 提案事項が履行できなかった場合の措置を明確にしておく必要があるのではないかと。
- ③ 約束しただけで、落札したら知らないとなることがないように防止策を考える必要があるのではないかと。

〈結論〉

- ▶ 各規定の位置づけを整理して、事前に委員あてにメールで送付する。
- ▶ 委員の意見を踏まえて、次回審査会までに再度修正をする。

(2) 落札者決定基準（案）について

【主な意見】

- ① 基本計画に書かれている項目ごとのバランスを検証する必要があるのではないかと。
- ② 自動的に入る点数とそうでない部分の割合を第一に考える必要があるのではないかと。
- ③ 価格点について、一定の率を境に勾配をつける等の考え方もあるのではないかと。
- ④ 原案だと、区が望んでいる地域貢献などを業者に期待できるのか若干疑問である。
- ⑤ 工事の施工能力を計るならば、地域的な要件をあまり狭くする必要はないのではないかと。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて、次回審査会までに再度修正をする。

(3) その他

小・中学校改築事業に係る基本計画について、一般的でない用語については注釈をつけた方が親切であるとの意見があった。区側から、公表の際には分かりやすく工夫すると回答した。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年8月19日（木） 午後2時から午後4時17分

2 場 所 江戸川区役所 第五委員会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員、
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、都市開発部長、施設課長、学校建設技術課長、保全課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 江戸川区社会的要請型総合評価一般競争入札実施要綱（案）について審議を行った。
- 落札者決定基準（案）について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 江戸川区社会的要請型総合評価一般競争入札実施要綱（案）について

【主な意見】

- ① 第4条（公告事項）について、第5条にも同語が出て来るので、（以下「公告事項」という。）という文章を加えた方が良いのではないか。
- ② 第6条（評価の方法）について、主体を明確にしておく必要があるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて、区の例規担当部署と協議をして整理をする。

(2) 落札者決定基準（案）について

【主な意見】

- ① 条例の理念に基づいて、もう少し項目や配点を整理された方が良いのではないか。
- ② 業者が応札しやすいように考える必要がある。
- ③ 現案で本当に工事の効率性、品質性、価格なりに上手く反映させることができるのか、冷静に考える必要がある。
- ④ 経済状況の現実というものを冷静に評価しつつ、しかし区が狙っているところを実現していく。非常に微妙な選択をしなくてはいけないわけだから、項目や配点については十分に検討する必要があるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて十分に検討し、再度修正案を次回審査会に諮る。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成22年9月6日（月） 午前9時30分から午前11時32分

2 場 所 江戸川区役所 第一委員会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 副区長、経営企画部長、総務部長、学校建設技術課長、保全課長、用地経
理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 落札者決定基準（案）について審議を行った。
- 入札説明書（素案）について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 落札者決定基準（案）について

【主な意見】

- ① 項目は基本計画と対応していた方が分かり易いのではないか。
- ② 教育活動という言葉が抽象的で分かりづらいので、例を挙げるなり何か工夫をしないと業者に理解してもらえないのではないか。
- ③ 教育活動・地域諸行事への協力の点数配分については、今回の新しい制度の目玉になるので妥当な配分だと思う。また、ソーシャルビジネスという考え方が非常に意識されるようになってきているので、社会との共生を目指すことが、今の企業経営においても重要な課題だということは強調できると思う。
- ④ 前回の配点バランスは少し変だったが、今回はそういう感じがなくなってこれで良いのではないか。
- ⑤ 価格点の算定については、恣意的にならないよう注意すべきである。

〈結論〉

- ▶ 審査会より概ねの了承を得られることができたので、今回の委員の意見を踏まえて再度修正したものを作成し、速やかに諮問を行う。

(2) 入札説明書（素案）について

【主な意見】

- ① 全体的に抽象的な表現が多いので、もう少し丁寧に分かり易くする必要がある。
- ② 今回、下請叩きをやめさせたいという趣旨があるのならば、そういう例示も入れた方が良いのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて十分に検討し、次回審査会までに修正を行う。

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成22年11月2日（火） 午後6時から午後7時48分
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 副区長、教育長、総務部長、都市開発部長、土木部長、施設課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 設備工事（電気・空調・給排水）の落札者決定基準（案）について審議を行った。
- 業者説明会の報告を行った。
- 入札説明書（案）について審議を行った。

5 議事要旨

(1) 設備工事（電気・空調・給排水）の落札者決定基準（案）について

【主な意見】

- ① 基本的には提案通りで良いと思うが、設備は手間がかかるというか運用時点で色々なケアが必要だと思う。
- ② 1年を超える品質保証についての具体的内容の提案とあるが、品質保証だけではなく品質保証等ぐらいにしておく、使い方の良し悪しみたいなことについて、途中でアドバイスしてくれるとか、或いは今後省エネがもっと厳しくなった時にフォローしてくれるとか、そのようなこともここで提案ができるようになるのではないか。
- ③ 気候変動の影響というのが今後どうなるか。非常に不透明、不確実なので、そういった将来的なものを考える余地を残すということがあっても良いかなと思う。
- ④ 書類が業者の許容範囲というか、事務処理能力を超えたものであって業者が諦めるということがないように、そういう配慮が必要だと思う。

〈結論〉

- ▶ 審査会より概ねの了承を得られることができたので、今回の委員の意見を踏まえて再度修正したものを作成し、速やかに諮問を行う。

(2) 入札説明書（案）について

【主な意見】

- ① 恣意性を排除するための説明方法、これは定量的に評価できるものではないので、仮にクレームがあったとしても、きちんと説明できることが大切である。
- ② 順番をつけることはそれほど難しくはないと思うが、審査結果を公表する以上、委員が担うものが重くなるので、十分に検討する必要がある。

〈結論〉

- ▶ 委員の意見を踏まえて十分に検討し、公表の仕方等について具体的かつ現実的に考え、次回審査会に諮る。

第八回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成22年12月21日(火) 午前10時8分から午前11時41分
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、都市開発部長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経
理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 入札結果の公表方法(案)について審議を行った。
- 入札公告に関する質問事項の報告を行った。
- 入札参加希望業者の報告を行った。
- 業者説明会の報告を行った。

5 議事要旨

(1) 入札結果の公表方法(案)について

【主な意見】

- ① 入札者の商号、名称等を公表すべしとなっているので、それは公表しなくてはいけないと思うが、業者名とあわせて評価点をどのように公表するかが問題である。
- ② 新しい試みでやるものですから、実際にやってみないと説明がきちんとつく形で点数化できるかどうか、非常に心配なところがある。
- ③ 最初は大々項目1本の設置だけで、大項目については聞かれれば教える。一、二回やって審査の視点などが整備されたら、大項目を出して、中項目などもその後出していく。そのような感じでいくのが無難な気がする。
- ④ 配点を公表しているのでも、少なくとも大項目は公表した方が良いのではないのか。定性的な部分があるからというのは必ずしも理由にならないと感じています。
- ⑤ 今回の場合は、定量的に点数を出せるところも多少はあると思うが、そうでない部分もあって、評価というのは簡単にはできない。
- ⑥ とりあえず大きな方向を決めておいて、審査の過程で公表の仕方を変えるということができれば、これをやって見て、その上で決めるということが良いのではないか。

〈結論〉

- ▶ 審査をしつつ、最終的に何点だという点数が出るところで、どこまで出すかということその時点で確認する。

(2) その他

区側より、区内業者と区外業者の入札参加機会の平等を考慮し、電気工事・空調工事・給排水工事の同時申込制限の審議を依頼した。その結果、審査会において適切であると承認された。

第九回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成23年3月1日（火） 午後6時から午後7時47分
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員、（欠席：大澤委員）
【区側】 総務部長、都市開発部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、
用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 審査方法について審議を行った。
- 内容審査採点表（案）及び評価基準等の説明を行った。
- 設備工事の入札参加希望業者の報告を行った。
- 今後のスケジュールについて説明を行った。

5 議事要旨

(1) 審査方法及び内容審査採点表（案）について

【主な意見】

- ① 申告書を一通り読んだ段階で、内容が優れた何社かに絞ることも可能ではないか。
- ② 横並びの相対評価で点数を付けていき、それを総合的に調整するという方法しかないのではないか。ただし、無理にA評価をする必要はないと思う。
- ③ 概ね幾つかの会社が有力というのが自然と見えてくるが、反面、価格点との合計となるので、社会的要請の項目だけで上位業者を選んでしまうことには問題があるのではないか。
- ④ 個々の点数の少しの違いが結果に影響する可能性があるため、社会的要請の項目はきちんと評価をしなければならない。
- ⑤ 提案項目の書き方が企業によって違うので、判断するのは非常に難しいし、慎重に行いたい。
- ⑥ 工事成績に対する評価の配点区分にアンバランスを感じる面があるので、検討が必要ではないか。
- ⑦ 項目の配点が2点の場合は、3段階評価ではなく更に細分化した方が良いのではないか。
- ⑧ 提案項目によっては、あれもこれもできますと書いてあるが、これは額面どおりに素直に判断して評価しなくてはと思うが、本当かなという思いも残る。その信頼度合の問題というものは微妙だなと思う。

〈結論〉

- ▶ 各委員が全社の点数を付けて、意見の分かれる項目については合議により決定する。
- ▶ 採点基準については、原案の通り採点作業を行う。しかし、工事成績に対する評価の配点区分については見直しを行い、後日訂正して委員あてにメールで送付し決定する。
- ▶ 項目の配点が2点の場合は、原則は原案通りに採点をするが、委員が判断に悩むケースがあれば、審査会で議論し決定する。
- ▶ 今回の結果を見て、実際どういう問題が出てきたか、効果はあったのかをフィードバックして、これで固定してやっていくのではなく、次回以降に向けて検討し柔軟に対応していく必要がある。

(2) その他

委員から、技術の融合化に伴い、今後は発注の見直しが必要ではないかとの提案があった。

第十回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成23年3月22日（火） 午後4時20分から午後6時35分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、大澤委員、（欠席：横山委員）
【区側】 総務部長、都市開発部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、
用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 建築工事における社会的要請評価各項目の採点について協議を行った。
- 落札者の選定並びにその理由について諮問書を受理した。
- 設備工事業者選定スケジュールについて説明を受けた。

5 議事要旨

(1) 各項目の採点について

各委員から事前に提出のあった採点表の中で、主に採点差がみられる項目を中心に協議を行った。
なお、委員の協議の結果、平均点で妥当だという判断があれば、それを審査会の意見として採用することとした。

(2) 入札参加者に対する審査会からの意見

- ▶ 区外での活動実績を記入する場合は、併せて落札した場合に区内でどのような活動をするか具体的に記載されていることが望ましい。
- ▶ 各評価項目に個別に答えるのではなく大雑把にまとめて答えているところがあり、丁寧さに欠けている業者が見受けられた。
- ▶ 実績を問う項目の場合、これまでの実績を重視し評価する。しかし、今後の取組み予定について具体的に記載があれば、それが実行されることを前提として、ある程度の評価を与えられるのではないかと。
- ▶ 提案内容が抽象的で具体性がないと評価が低くなる。日頃から地域貢献活動等に積極的に参加することで、実績を積み上げることが大切である。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日時 平成23年4月15日（金） 午後5時5分から午後6時27分
- 2 場所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 建築工事の落札者の選定並びにその理由について答申を行った。
- 建築工事の結果公表について審議を行った。
- 設備工事の内容審査採点表（案）及び評価基準等の説明を受けた。

5 議事要旨

(1) 建築工事の結果公表について

【主な意見】

- ① 社会的要請点の低い会社は、結果を公表することにより、その項目について全く配慮していない会社という風に思われてしまうことが危惧される。
- ② 提案項目は記載方法により評価が左右される部分が見受けられるが、工事成績などは、実績の有無で点数差が顕著に表れている。故に、全般にわたって悪いという会社もないので、問題は少ないのではないか。
- ③ 自分の会社はどの評価項目の点数が低いのか、次回以降はどの部分を改善すべきか、入札者にフィードバックすることが大切ではないか。

〈結論〉

- ▶ 落札者決定基準で示した項目ごとの点数を公表する。
- ▶ 入札参加者に対する審査会の意見の概要についても、入札経過調書に掲載する。

(2) 設備工事の内容審査採点表（案）及び評価基準等について

【主な意見】

- ① 社会的要請点が余りに低い業者は、落札できない旨の規定を入れるべきではないか。
- ② 災害時の対応については、現場に駆け付けられるまでの時間や人員等により評価を行うが、会社ごと被災してしまうなどの状況を考えると、区外や都外に事業所などがあり、リスクが分散されている業者も評価できるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 既に入札公告文が公表されているので、次回以降の課題として今後検討する。

(3) その他

委員から、今回の社会貢献についての枠組みと、電気・空調・給排水の発注分類、これが良いのかどうか、その両面を含めて検討していく必要があるのではないかと意見があった。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日時 平成23年5月10日（火） 午後5時52分から午後7時03分
- 2 場所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 設備工事における社会的要請評価各項目の採点について協議を行った。
- 設備工事における落札者の選定並びにその理由について諮問書を受理した。
- 今回の入札での問題点と制度設計について意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 各項目の採点について

委員の見方により評価が異なるので、基本的には平均点を採用し、項目ごとに本当にそれで良いのか再度確認することとする。

(2) 今回の入札での問題点と制度設計について

【主な意見】

- ① 入札に参加しやすい制度に変更しないと1者入札が繰り返される可能性がある。
- ② 1者入札の場合には、入札手続きをやり直すことも視野に入れ、余裕のあるスケジュールを立てることが必要ではないか。
- ③ 応募の枠組みを柔軟にして、多くの業者が参加できるようにしたらどうか。
- ④ 次回は設備工事の併願も可能にして、少しでも業者にとって参加しやすい入札条件としたらどうか。
- ⑤ 価格点と社会的要請点のバランスを考える必要があるのではないか。
- ⑥ 社会的要請点のうち、下請率の比重が大き過ぎることはないのか。
- ⑦ 建築工事と設備工事の請負業者とでは求められる社会的要請に差があるので、評価項目もそれに応じたものにするべきではないか。
- ⑧ 入札参加者が少ない工種があったこと、社会的要請項目に関する提案に熱意が感じられないものが見受けられたことは残念であり、次回の入札に向け、入札方法等を見直す必要がある。
- ⑨ 評価点が一定基準に達しなかった場合、その者を落札者としめない旨の規定が必要ではないか。
- ⑩ 入札参加業者が少なかった理由を調査し、対応策を講ずる必要があるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 次回の入札公告までの間に必要な調査・意見調整等を行い、審査会と協議しながら制度づくりを行っていく。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成23年5月31日（火） 午後3時55分から午後5時22分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、栗田委員、川瀬委員（欠席：横山委員）
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 前回審査会における検討内容の確認を行った。
- 設備工事の落札者の選定並びにその理由について答申を行った。
- 松江小学校に関する落札者選定までの全過程における問題点や課題等の意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 松江小学校に関する落札者選定までの全過程における問題点や課題等について

【主な意見】

- ① 地域貢献や危機管理の評価項目が、現実に履行できるかどうか検討する必要があるのではないか。
- ② 災害時の点検や避難所開設等を求める項目があるが、従業員が少ない業者は、ある段階から入札に参加できなくなるようなことはないのか。
- ③ 災害対応については、細かい内容の評価項目として付すのではなく、包括協定等を締結するようにしたらどうか。
- ④ 社会的要請はあまり細かく過大に提案を求めても、空手形になる危険性があるのではないか。
- ⑤ 災害協定等について、最初に落札する案件で自社の最大限の能力を約束してしまうと、2件目以降の参加が厳しいという面がある。しかし一方で、この評価項目は社会的要請の基本的な考え方でもあるので、どう見直しをするか非常に難しい課題である。
- ⑥ 一度受注すると地域貢献の項目は、提案事項が実績となるので次の応募には有利だが、災害時緊急対応の項目は手一杯となり逆にマイナスになる。その辺のバランスをどう考えるか難しい課題だと思う。
- ⑦ 区内下請比率の配点が少し重い感じがする。しかし、評価方法や全体の配点を大きく変えることは難しいのではないか。
- ⑧ 設備工事の評価項目では、提案部分を簡素化してもよいのではないか。
- ⑨ まず手続の簡素化をはかってみて、それでも解決できない場合は枠を変えるという二段階の方法も視野に入れる必要があるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 委員意見を踏まえ、区内部で必要な調査・意見調整等を行い、次回審査会に諮る。
- ▶ 基本計画の趣旨は当面変えられないので、次回の入札公告で見直しできるものと、長期的に見直しが必要な項目を整理する。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日時 平成23年7月6日(水) 午後5時56分から午後8時00分

2 場所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、学校施設担当課長、
公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 今年度改築校の基本構想・基本計画について説明を受けた。
- 業者アンケート集計結果について意見交換を行った。
- 松江小学校改築工事の業者選定過程における課題検証並びに今後の方向性について意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 業者アンケート集計結果について

【主な意見】

- ① 区内業者の回収率が高く、区外業者の回収率は低いという傾向が見受けられる。
- ② 短い調査期間の中で得られた意見であるということを念頭に置く必要がある。
- ③ 自由意見でいろいろな意見が出ていたので強い意向を持って回答がなされたという印象を持った。
- ④ 全体としてはこの総合評価方式への強い抵抗や批判は読み取れないのではないかと。
- ⑤ 電気工事の区内業者だけがほかの区分とはいろいろな項目で違う回答になっている。
- ⑥ ある設問では区外業者と区内業者で逆の意見が出ている項目もあるが、区の社会的要請を考えるとやむを得ないのではないかと。
- ⑦ 業者の要望をすべて受け入れる訳にはいかないが、制度を有効に機能させるためにバランスをとる必要があるのではないかと。
- ⑧ アンケート結果を入札参加者とそれ以外に分けるなどの別の視点から分析する必要もあるのではないかと。

〈結論〉

- ▶ アンケートの意見の中で区として採用できるものがあれば検討する
- ▶ 今後開催する業者説明会においてアンケートの結果を報告する
- ▶ アンケート結果を別の視点からも分析してみる

(2) 松江小学校改築工事の業者選定過程における課題と今後の方向性について

【主な意見】

- ① エントリー制限の問題は一部工種に限らず、抜本的にやったほうが良いのではないかと。
- ② 今年度の学校改築で、松江小学校の入札における1者入札などの課題が解消しない場合、制度を大きく転換する必要がある。

〈結論〉

- ▶ エントリー制限については今後も引き続き検討を行う
- ▶ 業者説明会は審査会のコメントを踏まえた上で行う
- ▶ 委員の意見を踏まえ、次回審査会までに入札参加資格・落札者決定基準の(案)を作成する

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成23年8月16日(火) 午前10時05分から午前11時10分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長
公共調達専門委員、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

【松江小学校改築関連】

- 今年度改築校の入札参加資格及び落札者決定基準について諮問を受けた。
- 今年度改築校の入札参加資格及び落札者決定基準について答申を行った。
- 8月23日に行う業者説明会について意見交換を行った。
- 今後のスケジュールについて意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 業者説明会について

【主な意見】

- ① 松江小学校の入札の状況や結果についても説明したほうがよいのではないか。
- ② 今回の説明会を開催してもなお、この制度の趣旨が理解されない場合は、現在の分離発注方式を根底から変える必要があるのではないか。

⇒ ▶ 審査会の意見が十分伝わるよう説明に留意する

(2) その他

【主な意見】

- ① 入札参加者が提案をしやすいようにするため、評価申告書のフォーマットを見直すなどの工夫があってもよいのではないか。

⇒ ▶ 現在行っている評価申告書の検討を引き続き行う

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成23年10月5日（水） 午前9時58分から午前11時23分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員（欠席：大澤委員）
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認
- 8月23日に行われた業者説明会の報告
- 前回からの評価基準の変更点についての意見交換
- 評価申告書・評価基準細則についての意見交換

5 議事要旨

(1) 前回からの評価基準の変更点について

【主な意見】

- ① 業者負担と事業効果のバランスによっては、今回工事の下請率の算出方法を過去工事の下請率の算出方法（「区内下請発注額÷契約総額」）と同じように変更しても良いのではないかと。

〈結論〉

- ▶ 過去工事については主要原材料の数量の裏付けの確認が困難なため算出方法を変更するが、今回工事については、主要原材料の確認ができるとともに、区内業者活用による地域経済活性化に寄与するという事業の効果が大きいので、下請率の算出方法の変更は行わない。

(2) 評価申告書等について

【主な意見】

- ① 申告書作成の負担軽減を審査会として何度も提案していたが、前回よりもかなり書きやすい形式になっているのではないかと。
- ② 設備工事の主要原材料をもう少し整理した方が良いのではないかと。
- ③ 提案を記述する箇所は、業者によって経験値に差が出ると思われるが、努力して対応してほしい。
- ④ 地域社会貢献などは書きづらいと考えられるので、具体例を挙げてみてはどうか。

〈結論〉

- ▶ 意見をもとに評価申告書の内容を検討し、変更したものを公告前に委員あてにメールで送付する。

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年1月27日（金） 午前10時05分から午前11時33分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 前回審査会における検討内容の確認
- 入札参加者の状況についての意見交換
- 今後の審査スケジュールの確認

5 議事要旨

(1) 入札参加者の状況について

【主な意見】

- ① 予定価格のあり方について、検討する必要があるのではないか。
- ② 今後、参加者が固定されてくるのであれば、2校の同時申込を可能にして、どちらかしか受注できないなど、競争性確保に配慮した方法を検討したらどうか。
- ③ 今回の結果を検証し、いろいろな観点を踏まえ時間をかけて検討していく必要があるのではないか。

〈結論〉

- ▶ 今回の結果を踏まえ、次年度に向けて議論を重ね、見直しが必要なものは見直しを行っていく。

(2) その他

審査会委員の任期満了に伴う再任を区側より依頼し、全委員から再任について内諾を得た。

第八回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年3月29日（木） 午前9時57分から午前11時17分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 採点に当たっての意見等について
- 各項目の採点について
- 落札候補者の選定について
- 落札者の選定並びにその理由について

5 議事要旨

(1) 採点に当たっての意見等について

【主な意見】

- ① 委員間の採点結果に差があったとしても、各委員の判断に基づくものであれば協議の上、原則としてその平均点を最終評点として採用する。

(2) 落札候補者の選定について

【主な意見】

- ① 企業間で社会的要請評価合計点の開きが非常に大きいので、何らかの対応策を検討していく必要があるのではないか。
- ② 受注意欲のある企業がより多く参加し、より競争性を確保できるように検討していく必要があるのではないか。

(3) その他

区側より、社会的要請評価点に15点以上の差がある場合、順位の変動がないため、企業の負担を考慮し、評価申告内容確認申請書の提出を省略したい旨の提案があり、そのことについて了承した。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年4月27日（金） 午前9時58分から午前10時41分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 落札者の選定並びにその理由について（答申）
- 入札参加者に対する審査会の付帯意見について
- 結果の公表について

5 議事要旨

(1) 落札者の選定並びにその理由について（答申）

【主な意見】

- ① 選定理由については、積極的な選定理由を先に記載したほうが良いのではないかと。
- ② 複数の提案項目がある場合、提案内容に一長一短があることから、全体として同じような評価になってしまうことが多いと感じた。

(2) 入札参加者に対する審査会の付帯意見について

【主な意見】

- ① 審査会の付帯意見は、落札者に対するものと本入札全般に対するものを分けたほうが良いのではないかと。
- ② 入札参加者中1位となる者であっても、社会的要請評価点があまり高くない者があったので、今後対策を検討していく必要がある。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年5月18日（金） 午前9時55分から午前11時37分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長、学校施設担当課長
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 今後の学校改築事業について
- 小・中学校改築事業に係る基本計画について（諮問・答申）
- これまでの学校改築工事の業者選定過程における課題の確認について

5 議事要旨

(1) 今後の学校改築事業について

【主な意見】

- ① 学校改築工事に関わる土木系の工事も社会的要請型総合評価のシステムを取入れ、参加業者の地域貢献を評価しても良いのではないか。
- ② 校庭は地域住民の開放の場でもあるので、転んでも怪我をしない状態にしておく、地域の高齢者がグラウンドで様々な活動がしやすく、元気な高齢者が増えるという効果が得られ、結果として国民健康保険の財政の負担軽減に繋がるのではないか。
- ③ 避難計画において、どの学校にどれくらいの人数が集まれるかを想定したほうがよいのではないか。又、防災関係部署との情報の共有化も大切ではないか。

(2) これまでの学校改築工事の業者選定過程における課題の確認について

【主な意見】

- ① 全体として社会的要請点が低いという問題があり、これに対して何らかの対策を考える必要がある。
- ② 社会的要請が本当に地域に還元されているかなど、実効性を考える必要がある。
- ③ 様々な方法を講じ、業者が入札に参加しやすくなるような制度改正をしていく必要がある。

(3) その他

任期満了に伴い、区より江戸川区公共調達審査会委員を委嘱された。
新たな任期の開始に伴い、会長職及び会長の職務代理者を選出した。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年7月6日（金） 午前9時58分から午後12時2分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 学校改築事業における課題に対する対応の具体的検討について

5 議事要旨

学校改築事業における課題に対する対応の具体的検討について

【主な意見】

- ① 競争性を確保するために参加業者を増やすことは必要だが、そこだけに着眼するのではなく、あらゆる視点から検討する必要がある。
- ② エントリー制限の緩和については、慎重に議論する必要がある。

〈結論〉

- ▶ 今回の審議により一定の方向性が見えた項目も含め、メールにて意見交換を行い、次回審査会にて再度検討する。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年8月31日（金） 午前9時30分から午後12時7分

2 場 所 江戸川区立松江小学校
江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員
【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 松江小学校現場視察
- 学校改築事業における課題に対する対応の継続審査について

5 議事要旨

松江小学校現場視察

【主な意見】

- ① 松江小学校の工事現場視察を行い、工事状況を見聞きできたことは、大変有益であった。
- ② 児童に対する建設工事過程など、物づくりに関するキャリア教育については、今以上に積極的に行ってほしい。

学校改築事業における課題に対する対応の継続審査について

【主な意見】

- ① 入札参加者を増やすために本制度の説明会等を開催してはどうか。
- ② 今後、本制度による請負経験者が有利になりすぎないように配慮しなければならない。
- ③ 今年度の公告に際し、審査している課題に対する対応策をすべて採用しなければならないということではない。各々の対応策を段階的に導入し、その効果を検証しながら次の対応策導入の検討を行うこととしてもよいのではないか。

〈結論〉

- ▶ 今回の審査内容を反映させた「入札参加資格」及び「落札者決定基準」を次回審査する。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成24年10月12日(金) 午後5時28分から午後6時18分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長

用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 今年度公告校の入札参加資格及び落札者決定基準について答申を行った。
- 異議申入書について、調査結果及び公共調達監視委員会での答申内容の報告を受けた。

5 議事要旨

(1) 入札参加資格及び落札者決定基準について

【主な意見】

- ① 今回の改正で入札参加業者が増えることを期待するが、なお入札参加者数が少ない場合、社会的要請評価点の見直しの検討も必要になるのではないか。
 - ▶ 次年度は改築校がないので、過去3年間・計5校の入札実施状況を踏まえて検討を行っていく。

(2) 異議申入書について

【主な意見】

- ① 業者数が少なかったのは震災の影響もあるのではないか。
- ② 1者入札で批判されているが、参加者がなく不調になると、改築工事全体が進まなくなり、それが一番危惧される場所である。

(3) その他

【主な意見】

- ① 今後、学校改築事業の落札者が、評価申告書に記載した地域貢献等の社会的要請項目を履行しているかを確認していく必要がある。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年2月5日（火） 午前9時27分から午前9時58分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長

用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 入札参加者の状況について報告を受けた。
- 今後の審査スケジュールについて確認を行った。

5 議事要旨

入札参加者の状況について

【主な意見】

- ① 今年度に行った様々な見直しの結果が表れている部分もあるのではないか。
- ② 業種によっては、より区外業者の参加が期待されるものもある。参加を募るために、なお工夫が必要ではないか。

※ 審査会閉会后、松江小学校を視察

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年2月27日（水） 午後5時58分から午後6時52分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、施設課長、学校建設技術課長

用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 松江小学校落札業者の提案内容の履行状況について確認した。
- 平成25年度改築校の評価基準及び採点方法について確認した。
- 価格札の開札状況について報告を受けた。

5 議事要旨

(1) 松江小学校落札業者の提案内容の履行状況について

【主な意見】

- ① 今後実施予定の提案項目については、履行が終了次第、速やかに報告を受ける必要がある。
- ② 工事現場の見学についての提案は、現場で働いている姿などの工事の過程を随時見られるようにするなど、まだまだ工夫の余地がある。
- ③ 複数の会社が工事現場の見学について提案をしている場合、工事の初期段階で、時期や内容などについて調整する必要があるのではないか。

(2) 価格札の開札状況について

【主な意見】

- ① 被災地の復興によって人手や物が不足する状況が続くと、当面の間、入札金額も厳しくなると考えられるので、何らかの方策を検討していく必要があるのではないか。

第八回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年3月28日（木） 午後5時53分から午後7時8分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 学校建設技術課長、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 春江小学校改築工事及び改築に伴う各設備工事の採点に差がある項目の確認及び採点について意見交換を行った。
- 松江第五中学校改築に伴う各設備工事の価格札の開札状況について報告を受けた。
- 松江第五中学校改築工事の入札参加状況について報告を受けた。

5 議事要旨

(1) 採点に差がある項目の確認及び採点について

【主な意見】

- ① 品質保証の提案などは、各社がそれぞれの記載方法で提案しているので、横並びの評価をするのに苦労した。
- ② 提案内容を必ず実施するのか、条件を整えば実施するのか、あるいは実施を検討するのかがあいまいな申告が散見されるので、その点を明記してもらいたい。

(2) その他

【主な意見】

- ① 価格点について、今後再考する必要があるのではないか。
- ② 仕様書等で行わなければならないとされていることを工事提案として申告している会社が見受けられた。
- ③ 本制度では、申告内容の履行確認を厳格に行う必要があると改めて感じた。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年4月12日（金） 午後1時32分から午後2時35分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 学校建設技術課長、都市開発部参与、用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 松江第五中学校改築に伴う各設備工事の採点に差がある項目の確認及び採点について意見交換を行った。
- 春江小学校改築及び各設備工事の落札者選定理由について意見交換を行った。
- 春江小学校改築及び各設備工事の落札者に対する付帯意見について意見交換を行った。
- 春江小学校改築及び各設備工事の入札全般に対する付帯意見について意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 採点に差がある項目の確認及び採点について

【主な意見】

- ① 実績はないが、今後実施すると言い切っている提案に対し、どの程度評価するのか、難しいところである。
- ② 今後実施する旨の提案も、単に実施すると申告している会社と、実施する内容を具体的に申告している会社では、提案の具体性・実現性に差が生じる。
- ③ 区外業者の場合、実績が乏しくなってしまう傾向にあるので、今後実施するという提案を評価しないと点数が取れないという問題が出てくる。

(2) 春江小学校改築及び各設備工事の落札者選定理由について

【主な意見】

- ① 会社の規模を考慮して採点をしているので、落札者選定理由についても、規模を考慮している旨の断り書きを記載してはどうか。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年5月10日（金） 午前9時59分から午前11時5分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与

用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 春江小学校改築及び各設備工事の落札者選定理由について意見交換を行った。
- 春江小学校改築及び各設備工事の落札者に対する付帯意見について意見交換を行った。
- 春江小学校改築及び各設備工事の入札全般に対する付帯意見について意見交換を行った。
- 松江第五中学校改築工事の採点に差がある項目の確認及び採点について意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 春江小学校改築及び各設備工事の落札者の選定並びにその理由について

【主な意見】

- ① 最も低い価格で入札した業者でない者が、社会的要請の評価によって落札者となっている場合、そのことを明確に伝えるとともに、提案内容を確実に履行させる必要がある。

(2) 松江第五中学校改築工事の採点に差がある項目の確認及び採点について

- ① 工事に関する提案の項目で、標準仕様書等によって一般的に行うこととされているような提案が見受けられた。
- ② 品質保証について、記載のない入札参加者があったことは残念である。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年5月30日（木） 午後6時から午後7時8分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員

【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与

用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

- 松江第五中学校改築及び各設備工事の落札者選定理由について意見交換を行った。
- 松江第五中学校改築及び各設備工事の落札者に対する付帯意見について意見交換を行った。
- 松江第五中学校改築及び各設備工事の入札全般に対する付帯意見について意見交換を行った。
- 平成24年度学校改築について総括を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

- ① 入札参加者数を増やすため、参加資格の緩和等を漸進的に進めてきたにもかかわらず、多くの入札で参加者が少数にとどまったことは、残念であり、この入札制度の魅力を高める方策を検討する必要があるのではないか。
 - ② 受注意欲に疑問があるような参加者が含まれているように見受けられるが、参加する以上はもっと熱意を持って参加してほしい。
 - ③ 社会的要請点の配点及び価格点との割合について、検討する必要があるのではないか。
 - ④ 給排水設備工事と空調設備工事を管工事として一本化することを検討してはどうか。
 - ⑤ 今後、本制度開始前と開始後において、地域経済などに何かしらの影響があったか調査する必要があるのではないか。
- ▶ 今年度の制度全般の見直しにおいて、委員の意見を踏まえ、区内部で必要な調査・意見調整を行い、審査会に諮っていく。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成25年8月27日(火) 午前9時58分から午前11時50分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 副区長、教育長、都市開発部長、土木部長、総務部長
施設課長、都市開発部参与、街路橋梁課長、保全課長
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

江戸川区と意見交換を行った。

今後の主な議論事項について意見交換を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

本制度によって区内建設業者がどういう状況になったか、経営的な調査をして、その結果を検証する必要があるのではないか。

参加者が少ない理由として、評価申告書の作成の煩雑さがあるのではないか。

金額などが大きく異なる建築と設備を同じフォームで評価せず、書類を分けて評価してはどうか。

品質保証や安全配慮等の項目は、内容ではなく、書き方や書く量によって印象がかわってしまう可能性があるのではないか。

将来行うという提案を、どのように評価するのか検討する必要があるのではないか。

分離・分割発注については、将来的には一括発注に移行していくという方向性を持つべきではないか。

空調設備工事と給排水設備工事は共通する部分があるので、スケールメリットを考えると、一括発注したほうが良いのではないか。

社会的要請項目に対しての提案を求めている、工事以外の行動をさせるならば、設計価格とは別に社会的要請に応えるための費用を別途積んでも良いのではないか。

履行確認を確実に言い、履行されていない場合、ペナルティーが必要になる。

落札者が提案事項を履行したのかどうかの結果については、公表したほうが良いのではないか。

建築と設備は分けて問題点を整理し、議論したほうが良いのではないか。

▶ 今後議論すべき議題が出揃ったので、本日の委員の意見を踏まえ、審査会に諮っていく。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成26年1月22日(水) 午前9時59分から午前11時47分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

船堀小学校改築工事請負業者の事業停止及び施工業者の選定について説明を受け、意見交換を行った。

学校改築事業における問題点について意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 船堀小学校改築工事請負業者の事業停止及び施工業者の選定について

【主な意見】

専門的な知識を持った人にチェックをしてもらうなど、財務状況について確認できるようなシステムが必要ではないか。

あらかじめ基準を定め、事業停止等のリスクが高い企業は除くというルールづくりが必要ではないか。

(2) 学校改築事業における問題点について

【主な意見】

区内、区外を問わず、参加者が少ないという問題は、入札不調や1者入札の回避という観点からも何とかしなければならない。

参加者を増やすためには、予定価格を高く設定する必要があるのではないか。

入札の直前に積算をすれば、市場との乖離が少なくなるのではないか。

区内下請率の配点などのハードルを現状と変えずに入札を実施した場合、入札そのものが成立しなくなる可能性があるのではないか。

提出書類のさらなる簡素化を実施するとともに、建築と設備については提出書類を分ける必要があるのではないか。

大多数の業者が得点できていない項目は削除を検討し、新たに実効性のある項目を追加してはどうか。

JVで参加する場合、出資者間の人員の配置や体制を明確にさせる必要があるのではないか。

JVにおける区内業者の育成や技術継承は、短期間で効果を確認することは難しく、長い目で見ていく必要があるのではないか。

- ▶ 委員の意見を踏まえ、区内部で必要な調査・意見調整を行い、次回の審査会までに制度の詳細を設計していく。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成26年3月31日(月) 午後1時28分から午後3時18分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員2名

4 会議概要

江戸川区立第二葛西小学校改築工事及び改築に伴う各設備工事の請負業者の提案事項の履行確認について説明を受け、意見交換を行った。

社会的要請型総合評価一般競争入札制度における落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。

今後のスケジュールについて説明を受けた。

5 議事要旨

(1) 江戸川区立第二葛西小学校改築工事及び改築に伴う各設備工事の請負業者の提案事項の履行確認について

【主な意見】

工事期間中に行う提案事項の履行については、工事が始まった段階で、建築と設備の施工者同士で協議する必要があるのではないか。

(2) 社会的要請型総合評価一般競争入札制度における落札者決定基準等の見直しについて

【主な意見】

落札者決定基準の見直しをするに際しては、昨年発生した倒産の問題を合わせて考える必要があるのではないか。

今後の発注予定を考えながら、入札参加業者数が増えるように見直しを行っていく必要がある。

提出書類の簡素化は、様々な観点から考えても、必要になってくると考える。

エントリー制限の緩和については、今後の様子を見ながら議論していく必要がある。

▶ それぞれの見直し事項について議論の方向性が出揃ったので、次回以降の審査会で見直し事項毎の議論をしていく。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

1 日 時 平成26年5月26日(月) 午前9時27分から午前10時40分

2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室

3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員
【区側】 副区長、総務部長、都市開発部長、学校建設技術課長
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。

5 議事要旨

(1) 落札者決定基準等の見直しについて

【主な意見】

入札参加者の情報については、参加時点における最新の情報を入手する必要があるのではないか。

入札参加資格の緩和については、財務状況等のチェックと併せて考える必要があるのではないか。

区内業者の成長については時間がかかると考えられるので、将来的に工事を請け負えるように伸ばしていくという考え方に立ち、制度を改定していく必要があるのではないか。

エントリー制限については、参入企業数を増やしていくという視点からも考える必要があるのではないか。

▶ 今回の検討項目については、審査会の意見に沿って検討結果をまとめる。

(2) その他

任期満了に伴い、区より江戸川区公共調達審査会委員を委嘱された。
新たな任期の開始に伴い、会長職及び会長の職務代理者を選出した。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成26年6月25日(水) 午後5時59分から
 - 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
 - 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 副区長、総務部長、都市開発部長、学校建設技術課長、
都市開発部参与、用地経理課長ほか職員5名
 - 4 会議概要
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。
 - 5 議事要旨
【主な意見】
財務諸表等のチェックについては、区として入札参加資格を確認する際に行うと理解した。
ジョイントベンチャーの構成員のいずれかが地域貢献等を行っていた場合、共同企業体を1つの企業とみなし、評価するという考え方もあるのではないか。
建設業に限らず、人手不足が発生していて、事業を続けていくことが難しい会社もあるのではないか。
評価項目については、重複している内容を整理したほうがよい。
- ▶ 審査会の意見を参考にし、再度検討を行う。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成26年7月28日(月) 午前9時28分から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
評価項目が整理され、よい方向に見直しができたと考える。
「業者間における技術移転・教育的側面への提案」については、どの中項目に配置するか、もう一度検討したほうがよいのではないか。
「災害・緊急時対応」と「教育活動・地域諸行事への協力」の配点のバランスをもう一度検討したほうがよいのではないか。
▶ 審査会の意見を参考にし、再度検討を行う。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成26年8月29日(金) 午前10時10分から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 副区長、総務部長、都市開発部長、学校建設技術課長、
都市開発部参与、用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等について答申を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
いくつかの評価項目のタイトルの表現を、具体的な表現へ変更することを検討してはどうか。

▶ 審査会の意見を参考にし、修正したものを最終的な落札者決定基準等とする。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成26年10月10日(金) 午後3時から
- 2 場 所 第二葛西小学校・船堀小学校
江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
第二葛西小学校・船堀小学校の視察について意見交換を行った。
平成26年度学校改築入札制度説明会について報告を受けた。
設備工事のエントリー制限について意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
入札手続きに係わった者として、結果として成果物を見ることができ、非常に満足している。
下請業者になると、規模が小さい会社もあり、公共工事へ下請けとして参入しようとしても難しい面もあるのではないか。

▶ 審査会の意見を踏まえ、入札公告の準備を行う。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年2月10日(火) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
平成26年度公告校の入札手続きの状況について説明を受けた。
今後のスケジュールについて説明を受けた。
評価申告書の採点について説明を受けた。
- 5 議事要旨
【主な意見】
入札の形式上の誤りで無効になってしまっている業者が散見されるが、次回以降は適切に対応することを期待する。
建設業界の求人の量がとても増えており、人手不足が顕著になっている。
今まで参加したことのない業者が参加してきていることは進歩だと思う。

▶ 今後、入札参加者の審査を行う。

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年2月25日(水) 午後6時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築工事の採点結果に差がある項目の確認を行った。
第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築工事に関する審査会からの付帯意見について意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
江戸川区に限らず公共工事を取り巻く厳しい状況は認識しているが、入札を続けていく以上、何らかの方法で参加者を増やさなければならず、今後も引き続き関心をもって見ていく必要がある。
形式的な不備をなくす方法を検討してはどうか。
社会的要請点あまり伸びなかったような印象があるが、色々な提案自体は以前と比べ、むしろ良かったのではないかと思った。

▶ 審査結果に基づき、評価申告内容の確認を行う。

第八回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年3月27日(金) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員、横山委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築工事の落札者の選定並びにその理由について答申を行った。
第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築に伴う各設備工事の採点結果に差がある項目の確認を行った。
第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築に伴う各設備工事に関する審査会からの付帯意見について意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
選定理由を詳しく記述してはどうか。
評価申告書に実績や提案の記載が少ない参加者が見受けられたことは残念だ。
▶ 答申に基づき、落札者を決定する。また、審査結果に基づき、評価申告内容の確認を行う。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年4月24日(金) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

第三松江小学校及び篠崎第三小学校改築に伴う各設備工事の落札者の選定並びにその理由について答申を行った。

平成26年度学校改築について総括を行った。

今後のスケジュールについて説明を受けた。

5 議事要旨

【主な意見】

潜在的な事業者の動機づけにもなりうるので、採点表の公表は意味があると思う。

昨今の建設資材の高騰や人手不足などの理由から、価格が高止まりしている状況においては、総合評価の意味が出ていると思う。

今回の入札にあたって行ってきた種々の見直しにより、制度全体が改善されてきていると思う。

入札参加者を増やす方法は、引き続き考えていく必要がある。

業者にヒアリングしてみてもどうか。

社会的要請というものの意味をさらに発信してはどうか。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年5月26日(火) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

平成27年度に公告する小松川第二中学校について説明を受けた。
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

ISO取得により、区内の中小企業を大きくさせようということであれば、そのような仕組みが必要では。

ISOは取得した後の維持が大企業でも大変だと聞いている。

下請業者を対象にヒアリングを実施し、新たな仕組みを検討してみてもは。

過去に改築した学校の教職員にヒアリングを実施し、今後の改築工事に反映していくと良いのでは。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年7月7日(火) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

業者間の技術移転や教育的側面の配点を少し増やす考え方があっても良いのでは。

今回の見直しの結果をみると、今後も制度の根幹は維持しながら、区外業者が極端に不利にならない仕組みを作っていけると思う。

事業者へのアンケート回答で「(本改築工事を受注した場合のメリットとして) 工事プロセスを子供たちに見てもらうことで自社のみならず業界のイメージアップを図り、建設産業の担い手を増やしたい」という声があるのは非常に良いことで、本事業の重要な趣旨の一つだと思う。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年8月25日(火) 午後1時30分から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

落札者決定基準等について答申を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

建設業界は経営不振でなくても資金繰りで経営破綻する場合があるため、経営状況をチェックする何らかの仕組みが必要だと思う。

(提案内容の一つである「安全祈願祭への児童参加」が業界新聞で紹介されたことについて)とても良い取り組みだと思う。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成27年10月21日(水) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
春江小学校及び松江第五中学校の改築工事及び改築に伴う各設備工事の請負業者の提案事項の履行確認について説明を受け、意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
提案内容を履行できなかった場合の対応を検討する必要があるのでは。
事業者説明会の際に、提案内容を履行できなかった事例を挙げて、再発防止に努めてほしい。
提案以上のことを行ってくれた事業者に対して、何らかの対応を検討しても良いと思う。
提案内容の履行とはいえ、メーカーによる説明会が宣伝の場にならないよう注意が必要だと思う。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年2月8日(月) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
平成27年度公告校の入札手続きの状況について説明を受けた。
今後のスケジュールについて説明を受けた。
評価申告書の採点について説明を受けた。
- 5 議事要旨
【主な意見】
本事業の目標達成のために、良好な競争環境が図れる採点基準やフォーマット等は今後も継続して検討する必要がある。

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年3月14日(月) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
小松川第二中学校改築工事及び各設備工事の採点結果に差がある項目の確認を行った。
小松川第二中学校改築工事及び各設備工事に関する審査会からの付帯意見について意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
品質保証については比較が困難なため、審査基準の検討が必要だと思う。

第一回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年4月15日(金) 午後1時15分から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 副区長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
小松川第二中学校改築工事及び各設備工事の落札者の選定並びにその理由について答申を行った。
平成27年度学校改築について総括を行った。
今後のスケジュールについて説明を受けた。
- 5 議事要旨
【主な意見】
提案内容のなかで他工種との連携が必要なものがある場合は、事業者同士で調整し、確実に履行してほしい。

第二回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年6月2日(木) 午後6時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名

4 会議概要

28年度に公告する葛西小学校・葛西中学校について説明を受けた。
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。

5 議事要旨

【主な意見】

区外業者に区の工事に関心を持ってもらえるような見直しの検討をすすめてはどうか。

工事規模が大きくなるが、参加形態はこれまでどおり単独企業及びジョイントベンチャー両方の参加が可能な混合入札が望ましい。

第三回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年7月4日(月) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
社会的要請点の評価について、一部の項目において区外での実績も評価に加えることは良いと思う。
若手・女性技術者の活用に関する評価項目を加えることは良いと思う。

第四回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年8月25日(木) 午前10時30分から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
事業者を作成してもらった評価申告書は、よりわかりやすくなるよう見直しをしてはどうか。

第五回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年9月20日(火) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等の見直しについて意見交換を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
入札説明書や評価申告書等において、表現を整理し、よりわかりやすくなるよう工夫してほしい。

第六回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成28年10月21日(金) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
落札者決定基準等について答申を行った。
- 5 議事要旨
【主な意見】
細かい文言等の修正をした方が良いのでは。

第七回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成29年2月8日(水) 午後2時から
- 2 場 所 江戸川区役所 多目的室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
平成28年度学校改築事業入札制度説明会について報告を受けた。
今後のスケジュールについて説明を受けた。
- 5 議事要旨
【主な意見】
平成26年度の説明会の参加状況と比較すると、電気、給排水、空調において
参加事業者が約半数に減少している。
入札告示等において、区から web 等での広報は行っているか。

第八回 江戸川区公共調達審査会 議事概要

- 1 日 時 平成29年3月10日(金) 午前10時から
- 2 場 所 江戸川区役所 公共調達審査会室
- 3 出席者 【委員】 鈴木会長、栗田委員、大澤委員、横山委員、川瀬委員
【区側】 総務部長、学校建設技術課長、都市開発部参与
用地経理課長ほか契約係職員3名
- 4 会議概要
平成28年度公告校の入札状況について説明を受けた。
評価申告書の採点について説明を受けた
- 5 議事要旨
【主な意見】
多数の参加申込者がいたが、結果的に辞退者が多かったことは残念だ。